

9/19 稲井

選挙支援報告も9人公表外

自民党の行つた所屬国会議員と世界平和統一家庭連合(日統一教会)との接点調査で、教団側から受けた選挙支援の内容を報告した

のに、氏名が公表されなかつた議員が少なくとも9人いることが18日、分かつた。自民党は公表外の理由について「提出された調査票を整理・精査した上で結果を公表している」として、具体的な説明を避けた。

自民党は8日、議員18人が選挙において、ボランティアによる支援や組織的支援

などを受けたとして氏名を公表。共同通信は、「これまでの取材で何らかの選挙支援を受けたと認めた議員のうち、公表に含まれなかつた15人に経緯を再取材した。13人から回答があり、9

人は党にこれまでの取材と同様の報告をしたと答え

氏は選挙時にボランティアがいた」とあると説明。この他、党の発表に明記されていない電話かけの手伝いを受けたのは岸本剛人、中西健治、橋本岳の3氏だ。鬼木誠氏は信者から名簿の提出を受けた、土井亨氏は支援内容は任せていた、としていた。

一方、井出庸生、日井正一、大岡繁孝、山本啓介の4氏は、党の調査と取材とでは設問が違つて指摘。党には回答はなかった。

は選挙支援はなかつたと報告したとみられる。「街頭演説に聴衆として参加していただいた」として、井出氏は「ボランティア支援とは異なる」と「認識」(事務所)とした。中根一幸、松本洋平両氏は無回答だった。

このほか、関連団体の推薦状を受け取ったが「選挙で手伝つてもらつたとは承知していない」と14日に明